



眺めのよい部屋

劇団ちゃかぽこ調書
作・演出▷洞口ゆずる

これは、ちやかぼご調書の前作「悪い夢を見ないようにお話してあげる」に私が客演した時の、血と汗と涙の全記録である……。

☆4月20日 洞口氏と客演の話を書きつめる。オンナ役を考えていると置われ、後ずさる。

☆4月28日 淵野を男にすべく客演すると云う大義名分を思いつく。自分ではなく人のためと言った方が恰好いのである。私は正直だ。

☆6月6日 稽古初日。通常、初日は早く切り上げて酒を飲みに行ったりするものだが、ハッチリ2時間もスローモーションの動きを練習させられた。

☆6月9日 玉谷を関接技地獄でいじめる。

☆6月13日 私の役が決まる。謎の男。「君には今までとは違うモノをやってみよう」とヒメの洞口氏がニヤリと笑う。よく見ると気味悪い顔だなと思っていると、またスローモーションを練習させられた。足と腰が痛い。

☆6月17日 稽古嫌いの国分が、稽古に来ない。だから、玉谷をキック地獄でいじめる。

☆6月21日 稽古をサボって、UWFを観に行く。これだけは誰にも止められない。

☆6月22日 吉田あゆみが実は看護婦と知り、妙な胸騒ぎを覚える。もう一人のあゆみか実は保険屋だと知り、後ずさる。

☆7月6日 ちやかぼご史上初の乱闘シーンを創る。稽古嫌いの国分に、私がフライングニールキックを思い切りたたき込む事に決定する。洞口氏以下、一同ニヤリと笑う。

☆7月15日 本番近し。通し稽古が続く。曇りの中、集中できない淵野と私。元氣なのは、西と黒田。芝居が好きで好きで仕方がないらしい。馬鹿かこいつらと思った。

☆7月20日 初日。大入り盛況。終演後、「お疲れエー」ニヤリとする洞口氏。やっぱり、気味悪い。

☆7月22日 楽日、好評のうちに幕が降りる。淵野の提案でハラシをサボる事に決定。打ち上げは焼鳥屋にて。遂に、西と黒田が本性を、現す。私に噛みつく西、私の腰にフラ下がる黒田。舞台では小さく、飲むと大きく絡んでくる2人。手がつけられない。二度とこいつらとは酒を飲まんと固く誓った。

☆8月13日 横浜までUWFを観に行く。

☆8月22日 東京公演に向け、稽古再開。大阪公演の反省会を開く。席上、玉谷が「自分はあるままでいて下さい」と発言したのに、一同ガク然となる。彼は何も分かっていないので、また、こらしてやろうと思った。

☆9月13日 東京初日。新宿に雨が降る。

☆9月16日 東京楽日。新宿はずっと雨だった。にも関わらず、大盛況だった。淵野の提案でハラシをサボる事に決定。そして、恐怖の打ち上げが始まるとしていた。気が付けば、隣りに西が、正面に黒田が。出口付近には、富田と佐野のアマソネスが陣取っている。二度とこいつらとは酒を飲まんと誓ったのに。

☆9月17日 一路、大阪へ。アザだらけの私は、新神戸駅まで寝過ごした。ちやかぼごめ

☆11月30日 眺めのよい部屋 初日。私も巨大なうんこの役で出演。なわけねーだろーが！

西野勝広 (闘強ファイトクラブ)

眺めのよい部屋

劇団ちやかぼご調書
作・演出▷洞口ゆずる

大阪公演 伊丹市制50周年記念公演

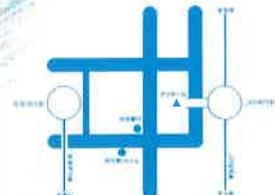
伊丹・アイホール

0 7 2 7 . 8 2 . 2 0 0 0

11 30 12 1 2
fri sat sun
3:00 ● ●
7:30 ● ●

▶整理券発行は開演1時間前
上演時間▶約1時間30分
前売・予約▶2,000円
当日▶2,200円
前売開始▶10/21(日)
前売・電話予約▶
チケットぴあ 06-363-9999
チケットセゾン 06-308-9999
アイホール 0727-82-2000
予約・問合せ▶
アイホール 0727-82-2000
劇団ちやかぼご調書 06-855-1481(淵野)

主催▶伊丹市・伊丹市制施行50周年記念事業実行市民会議



JR時刻表(大阪駅発)

時	分
1	10・18・25・40・48・55
2	10・18・25・40・48・55
5	10・19・25・40・48・55
6	10・19・25・40・48・55

▶JR大阪駅から伊丹駅まで約15分

東京公演

新宿シアターモリエール

0 3 . 3 5 4 . 6 5 . 6 8

12 20 21 22 23 24
thu fri sat sun eve
3:00 ● ● ● ● ●
7:30 ● ● ● ● ●

上演時間▶約1時間30分
▶前売・当日共通
指定席▶2,500円
ペア指定席▶4,600円
自由席▶2,200円
前売開始▶11/18(日)
前売・電話予約▶
チケットぴあ(演劇専用) 03-5237-9999
チケットぴあ 03-5237-9999
チケットセゾン 03-5930-9999
予約・問合せ▶
劇団ちやかぼご調書 06-855-1481(淵野)

CASTS

黒田なおめ
西未花
あ・ゆ・み
富田加津子
園分郁男
吉田あゆみ
淵野尚
●
関秀人
(立身出世劇場)

STAFFS

舞台監督▶田中慶人
照明▶森和雄+東直樹
音効▶金子進一
衣裳▶杉孝公仁子
衣裳製作▶佐野禎子
美術▶佐伯清子
美術製作▶玉谷見+雨森見志朗
振付▶あ・ゆ・み
進行▶川崎陽一+野田尚志
宣美▶淵野尚+ニッケルメッキ
制作▶小町公哲+淵野尚+田中雅彦
協力▶ネビュラプロジェクト
企画制作▶劇団ちやかぼご調書

